

7月22日(日)第7回青森県 海岸公園(荒浜地区)の様子



仙台市では、海岸公園や海岸防災林の再生に向けた「植える」「育てる」「支える」をキーワードとする「ふるさとの杜再生プロジェクト」による植樹活動を行うとともに、苗木の成長を支える育樹活動も行っています。

七郷小学校 ふるさと再生「七郷の杜」植樹



7月19日(木)海岸公園(井土地区)冒険広場において七郷小学校6年生160名による植樹を行いました。こちらはNPO法人冒険あそび場-せんだいみやぎネットワークの発案で、今年植樹をした皆さんが4年生の時に防災安全科の授業の一環として、貞山運河周辺でクロマツやヤマザクラなどの実生苗をグループごとに採取し、学校内で育てた苗木が卒業する頃、公園に戻すプロジェクトです。仙台市認定緑の活動団体や仙台ふるさとの杜再生プロジェクトのメンバーなど、約30名の方に植樹のサポートをしていただき、班ごとに育てた実生苗や実が楽しめる樹木など282本を、ふるさとのみどりの再生を願って植樹しました。「七郷の杜」は海岸公園(井土地区)の管理棟の近くにごさいますので、皆さまも季節の彩りをお楽しみください。

六郷小学校と福島県只見町立朝日小学校「交流の杜」植樹



7月27日(金)六郷小学校と福島県只見町立朝日小学校の「夏休み交流会」を開催しました。こちらはNPO法人冒険あそび場-せんだいみやぎネットワークの主催で、六郷小の6年生有志18名、自然学習の一環として朝日小の6年生16名が参加しました。海岸公園(荒浜地区)センターハウスでのクラブづくりや震災遺構仙台市立荒浜小学校の見学を行った後、海岸公園(井土地区)において東日本大震災からの復興を願って、仙台市の花「ミヤギノハギ」や「センダイハギ」と只見町の「花コブシ」を植樹しました。「交流の杜」は海岸公園(井土地区)のプレーグラーハウス北の北の園路沿いにごさいますので、皆さまもぜひご覧ください。

ふるさとの杜再生プロジェクトに関するお問い合わせは、仙台市建設局百年の杜推進課 022-214-8389まで

仙台市からのお知らせ

- 仙台市では、百年の杜づくり事業の一環として、杜の部のみどりについて市民の皆さまとともに考える、「百年の杜づくりフォーラム」を開催します。
- テーマ「街路樹を活かしたまちづくり-適正な維持管理と都市の魅力創出に向けて-」
- 日時：11月15日(木)午後6時~8時半(5時半開場)
- 場所：せんだいメディアテーク 1階オープンスペース
- プログラム…基調講演、パネルディスカッション
- 申し込み…氏名(フリガナ)、参加人数、連絡先、託児希望の有無を記載のうえメール(ken010241@city.sendai.jp)またはFax(022-216-0637)にて百年の杜推進課へ

埼玉県立鶴ヶ島清風高校 育樹ボランティア



仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議では、8月28日(火)29日(水)の2日間に行われ、埼玉県立鶴ヶ島清風高校の有志20名によるボランティアの受け入れを行いました。同高校は2015年から毎年、宮城野区の南蒲生町内会を訪れ、埼玉県教育委員会認定の研修プログラムとして「東日本大震災ボランティア」を行っています。

今後の育樹会スケジュール

- 第10回育樹会「収穫感謝祭/ハマナスのジャムづくり」
 - 日時：10月20日(土)午前10時~午後1時 ● 会場：海岸公園(荒浜地区) ● 内容：木を育てるための除草作業後、ハマナスの実でジャムを作って食べます ● 定員：50人(先着)
- 第11回育樹会「サイクリングでゴー&収穫感謝祭」
 - 日時：10月27日(土)午前10時~午後2時 ● 会場：海岸防災林(荒浜南官林地区) ● 内容：レンタサイクルで会場に行き、木を育てるための除草作業後、松ぼっくりでクラフトを作ります。地元野菜の設計の振る舞いもあります。 ● 定員：40人(先着)
 - ※自転車での移動が難しい方は送迎/貸自転車あり
 - ※申し込みは必ずしも10月7日から電話で海岸公園センターハウス ☎022-288-4021まで

たくさんの投稿 ありがとう! わたしの好きな「みどりのある風景」

今年10年目を迎えたあしたのみどりキャンペーンは、「みどりを 楽しみ 育む」をテーマに展開し、WEBサイトで、私の好きな「みどりのある風景」を投稿いただき公開しています。今回の中間特集では、その中から一部をご紹介します。人の心をいやし、安らぎや元気を与えてくれるみどり。50年後も100年後も、みどり豊かな杜の都であり続けるよう、身近なみどりに親しみ、楽しみながら、みんなで「あしたのみどり」を育てていきましょう。

川崎町今宿の北川...(川崎町)
実家に帰るいつもカマクラを持って遊びに行きます。子供の頃、深い水遊びした場所です。
(2018年8月撮影) by:大崎のケンちゃん さん

大崎市古川の羽黒山...(大崎市)
今年も咲いた夏草沙華~そごー句
「夏草沙華 燃える想いを 誰に告ぐ」
(2018年9月撮影) by:ブンブン さん

七日原...(蔵王町)
七日原の牧草地。奥へ行けば行くほど広大な牧草地。牧草刈り取られた、みどりのラッパが優しくお出迎えて。みどりの香りが心地よい場所です。
(2018年8月撮影) by:八木山のおやじバンド さん

山田自由ヶ丘紫陽花ロード...(仙台市)
山田自由ヶ丘のお花好きの御主人が、お一人でも毎年、紫陽花の花を植えて増やしていき、紫陽花ロードが完成!毎年、紫陽花鑑賞が楽しめます!
(2018年7月撮影) by:トミー さん

角田市北部...(角田市)
田植えが進む角田市北部の田園地帯。残雪の蔵王連峰が田の水面に映る。五月限定の風景です。
(2018年5月撮影) by:自由人 さん

やくらいガーデン...(加美町)
春はチューリップ、初夏にはバラ、秋はコスモスなど、四季折々の花が楽しめます。
(2018年5月撮影) by:Pippo さん

やくらいガーデン...(加美町)
お天気にも恵まれ、最高のピクニックでした。
(2018年9月撮影) by:てんすけ さん

錦ヶ丘...(仙台市)
野生の鹿と縁がとてきれいでした。
(2018年5月) by:まゆ さん

かかしまつり...(丸森町)
驚くほどたくさんのかかしが農場に立っていました。かしの後ろには稲刈りを持つ田んぼが青々としています。
(2018年9月撮影) by:ミスターヒーロー さん

農業園芸センター前大沼...(仙台市)
冬よく白鳥の写真を撮りに行きますが、その時に蓮の枯れた跡があったので、夏に蓮の花を撮りに行った時にカルガモの変を見つけた。
(2018年8月撮影) by:まめちゃん さん

宮城県七ヶ宿町...(七ヶ宿町)
蕎麦の畑です。白い花が咲きました!
(2018年8月撮影) by:makoyan さん

亘理町駅東 悠里館...(亘理町)
季節ごとに変わる、色々な色んなコースで大好きな場所です。
(2018年4月) by:CHIKYO さん

岩山有備館竹林...(大崎市)
雨上がりの有備館の竹林が緑々しく見えました。
(2018年8月撮影) by:香音 さん

牧山市民の森...(石巻市)
朝日が輝く、山の空気が冷たく澄んでいる。自然に包まれた休場所です。
(2018年10月撮影) by:うっちー さん

林香院...(仙台市)
コスモスの隠れた名所です。
(2018年9月撮影) by:しよみん さん

仙台市...「まゆ」さんと小池おおいさんと娘の立桜ちゃん(小3)、息子の祐伸くん(小1)
自宅からほど近い榴岡公園は、四季折々の花や豊かなみどりが楽しめるため、子どもたちと一緒に訪れています。公園の中央に広がる芝生の広場が大好きです。春にはたくさん種類の桜の花が咲き、毎年家族でお花見に出「みどりのある風景」です。

仙台市...「まゆ」さんと小池おおいさんと娘の立桜ちゃん(小3)、息子の祐伸くん(小1)
自宅からほど近い榴岡公園は、四季折々の花や豊かなみどりが楽しめるため、子どもたちと一緒に訪れています。公園の中央に広がる芝生の広場が大好きです。春にはたくさん種類の桜の花が咲き、毎年家族でお花見に出「みどりのある風景」です。

仙台市...「まゆ」さんと小池おおいさんと娘の立桜ちゃん(小3)、息子の祐伸くん(小1)
自宅からほど近い榴岡公園は、四季折々の花や豊かなみどりが楽しめるため、子どもたちと一緒に訪れています。公園の中央に広がる芝生の広場が大好きです。春にはたくさん種類の桜の花が咲き、毎年家族でお花見に出「みどりのある風景」です。

みやぎは、米なんです。

どのひと口も、たまらないんです。

ひとめぼれ ササニシキ だて正夢 つや姫

宮城を代表する主力銘柄 和食との相性抜群 もちもち食感の新銘柄 艶がなくて粒ぞうい

JA全農みやぎ 米穀部 米穀販売課

新米 キャンペーン

宮城の特産品を大切にし、新米を大切に育てています。農業や化学肥料の使用量を通常の半分以下に減らし、手間をかけ、丹精こめて生産しています。それがみやぎの環境保全米です。今では県全体の水稲作付面積の4割まで拡大しています。

「環境保全米」は、このマークが目印です。

A賞 仙台南すきやき用 50名様

B賞 宮城特産うめえもの詰合せ 100名様

C賞 宮城米新銘柄「だて正夢」精米2kg 300名様

W 1,000円 宮城産米 切り餅

宮城米 及び キャンペーンについて詳しくは あしたの元氣宮城米 022-264-8381 http://m-hozenmai.jp/

2018 あしたのみどりキャンペーン 12.31(Mon)まで

わたしの好きな「みどりのある風景」募集中

宮城県内で、あなたの好きな公園、森林、田畑、緑地、公共施設、民間施設、道路、街角、一般家庭、その他で、みどりや花などがあるお気に入りの場所の情報を、画像データにコメントを添えて投稿してください。お寄せいただいた情報は、あしたのみどりキャンペーンのWEBサイト内および一部を河北新報紙面で紹介させていただきます。

応募期間：11月30日(金)まで
公開期間：12月31日(月)まで
期間中ご応募いただいた情報を随時公開

投稿いただいた方には抽選でプレゼントが当たるチャンスも!詳しくは、WEBサイトをご覧ください

抽選でプレゼント!

あしたのみどりキャンペーンWEBサイトの投稿フォームから必要事項を入力し、画像を添付の上、投稿してください。

仙台市認定 緑の活動団体 仙台市森林アドバイザーの会

健全な森づくりの実践と、森林ボランティアの指導・育成を行っています。仙台市農林土木課が主催する「森林アドバイザー養成講座」の修了生により組織され、現在100名を超える会員が所属。里山づくりのための植林、下草刈り、間伐のほか、自然観察、クラフトづくりなども実施。震災後には沿岸部のみどりの再生にも積極的に取り組んでいます。また、養成講座終了時には記念植樹なども行い、新しい森づくりを推進。秋保温泉郷近く、青木市有林での山桜の植樹もその一例で、やがては美しい山桜の森になることを願い、植樹後も下草刈りなど定期的な育樹活動を行っています。

森林の保全活動には毎回多くの会員が参加 山桜が植えられた青木市有林の下草刈り

私の好きな「みどりのある風景」 仙台市若林区荒浜地区「もりっとの丘」

大震災が発生した2011年の夏、私たちは七ヶ宿町の普通田浜で、復旧作業を行う重機が入るようになるため、津波で倒れたマツの撤去作業を行いました。それがきっかけで、「次は木を植えよう」という気持ちが高まってきました。その頃、東北森林管理局が植樹活動を希望するNPOや市民団体を公募していること知り、会として応募。2013年5月にマツの植樹を行い、「もりっとの丘」と名付けました。以後、定期的な維持管理を続けています。やがてこのマツが成長し、海岸防災林として再生してくれるよう、これからも大切に育てていきたいと考えています。

海岸のみどりの再生を目指し植樹された「もりっとの丘」(2018年9月撮影)

仙台市認定 緑の活動団体 せんだい・市民の森を創る会

人と自然が共生する里山づくりを目指し、青葉区荒巻にある放山保存緑地の仁田谷地の森と、宮城野区柞山の木山保存緑地を拠点とし、樹木の間伐や下刈り、遊歩道の整備など、森を再生し守るための活動に取り組んでいます。現在の会員数は18名。メンバーの皆さんは、「とにかく自然が好き」「森がきれいになると気持ちいい」といふ、純粋に自然を愛する気持ちで、月に3回の活動を実施。「みんなと会うことも楽しみ」の一言と語る会員もいるように、重労働でありながらも、休憩時には和やかな会話も弾みます。「生物多様性」を守りながら再生された森は、地域の小学生をはじめ、多くの市民から親しまれています。

私の好きな「みどりのある風景」 仙台市宮城野区 木山山保存緑地

みどりがあるところはどこでも好きですが、例えばここ木山山、みんなが整備した森には木漏れ日が注ぎ、キラキラと光る木々のみどりは特別にきれいです。やっぱり明るい森がいいですね。自分たちが目指しているのは「生物多様性」のある森づくり、生き茂った木の全てを伐採すれば良い訳ではなく、その花や実を食べさせて生きている昆虫もいます。そうしたことも考えながら、あえて切らずに残す木や草などもあるんです。荒れた森を再生するために、確かな知識と技術を持った人の手が必要なんです。のために、少しでも役に立てばという思いで、活動を続けています。

木漏れ日が注ぎ、木々のみどりが美しい「木山山保存緑地」(2018年9月撮影)